



会長の挨拶

2023-2024



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー 第 2800 地区

Weekly report

長井ロータリークラブ

クラブ概要

第 2800 地区ガバナー 伊藤 三之
 第 6 グループガバナー補佐 佐藤 靖彦
 長井ロータリークラブ会長 土屋 茂樹
 幹事 河井 智寛
 例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
 例会場 タスパークホテル
 TEL0238-88-1833
 事務局 長井商工会議所内
 TEL0238-83-2047
 URL : <http://www.nagai-rc.jp/>
 E-mail : info@nagai-rc.jp
 会報委員会 高橋秀幸 佐藤隆径
 栗田正彦 小笠原信吾



本日は、約 4 年ぶりの対面形式での例会開催を行いました。

会長の時間 (挨拶・報告) 【土屋茂樹会長】

皆さんこんにちは。

毎日、厳しい残暑が続いています。今日も暑いです。熱中症等には十分に気を付けて活動をお願い致します。先週のビアパーティーお疲れ様でした。冷たいビールをいただき、大変美味しかったです。

突然ではございますが・・・

皆さん、トラという動物をご存知かと思ひます。

トラは「笑っちゃうほど狩りがヘタ」な動物だそうです。

多くの肉食獣は、おなかがすいたからといってすぐに獲物を捕まえられるわけではありません。狩りの成功率は、最速のハンターであるチーターで 40~50%、群れで狩りをするライオンでも 20~30%と、それほど高くないのです。

トラの場合は、単独で狩りを行い、足もあまり速くないため、獲物を捕まえられる確率はたったの 10%ほどしかないそうです。

しかも、狩りのチャンスは 1 日せいぜい 1~2 回。相手に感づかれずに、獲物を一方的に発見するという状況でなければ、忍び寄ることすらできません。

勝利の女神が全力で微笑んでくれても失敗するほど狩りが下手だそうです。

トラはいつも腹ペコなのでしょうか。チームをつくって狩りをするを進めます。

本題に入りますが・・・

ロータリー 8 月の特別月間は会員増強・新クラブ結成推進月間です。

今年度の重点目標にも上げさせていただいている項目です。

ある地区のガバナーが「会員増強について考える」と題し、話されておりましたので、一部、紹介したいと思います。

2023-2024



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー 第 2800 地区

長井ロータリークラブ

Weekly report

クラブ概要

第 2800 地区ガバナー 伊藤 三之
第 6 グループガバナー補佐 佐藤 靖彦
長井ロータリークラブ会長 土屋 茂樹
幹事 河井 智寛
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel.0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel.0238-83-2047
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail : info@nagai-rc.jp
会報委員会 高橋秀幸 佐藤隆径
栗田正彦 小笠原信吾

各クラブ共に会員数の増加には意識を高く持たれている。とはいうもののこの会員増加は当初の目標を達するにはかなりの努力がいる。会員の増加よりも減少を食い止めて維持をしてゆくのは、なかなか困難であるというクラブの声をも聞く。

実際に日本の会員数は減少しており、増加は必要となる。しかし、これは日本の問題であって、R I の会員増強月間との関係は薄い。

クラブでなぜ会員増強が必要なのか、みんなを誘い合っただけで良いことを広げて行こうという考えがある。

また、人数の必要性を考え、会員を増やそうと感じている。

本来はロータリーの成長のために、リーダーの養成や革新的な計画の樹立が表に出ていなくてはならないのに、会員増強が当面の課題となっている。

会員増強については、日本のロータリアンの中で、ロータリーは入れてくれと言っても入れる会ではない、入ったからには個人が例会の場で学び、各職場で個人として奉仕すればよいのであって、数の多さは不要であるとの考え方と量と質という問題が浮かんでくる。

会員の増加努力と共に、入会後のオリエンテーションは必要である。ロータリーの活動を理解することで、ロータリーが楽しくなり、長く会員でいることにつながる。

このオリエンテーションはタイミングよく実施できにくく、新会員研修が地区で毎年行われるがそれだけでは十分ではない。一番は先輩会員が寄り添うことであると考え。例会場で自クラブの話をしたり、同好会活動を一緒に行ったりして、仲間となってもらうことである。

入会後は早くロータリーを理解してもらいロータリアンとしての、自覚と喜びを共有できるように導いてほしい。

さらに、新会員が定着するには、やはりクラブが輝いていること、奉仕の理念のもとロータリー活動をしていて、自分もその一員であることに誇りが持てることであろう。クラブが輝き魅力あることが、会員増強にも退会防止にも必要なことであることは言うまでもないことである。

と、話されております。

2800 地区の伊藤三之ガバナーも地区の重点事項に会員増強を上げておられ、「ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やそう」、ロータリーを語り、ロータリーを楽しみましょう。そして、ロータリーを語り合い楽しむ仲間を増やしましょう。会員、特に入会歴の浅い会員の退会防止の工夫を具体的に考え、実践しましょう。と、話されております。

またまた話しは脱線しますが・・・

皆さん、アリジゴクという虫をご存知のことと思います。「アリジゴクの巣は月 1 匹くらいしかひっかからない」そうです。

アリジゴクは、砂地に落とし穴に似たワナをしかけ、落ちてきたアリの体液をすいます。

まさに地獄の所業ですが、このワナを作るのがひと苦勞。かれらは大きなあごを使って自分の体重よりも重い砂の

2023-2024



国際ロータリー 第 2800 地区

長井ロータリークラブ

Weekly report

クラブ概要

第 2800 地区ガバナー 伊藤 三之
第 6 グループガバナー補佐 佐藤 靖彦
長井ロータリークラブ会長 土屋 茂樹
幹事 河井 智寛
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel.0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel.0238-83-2047
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail : info@nagai-rc.jp
会報委員会 高橋秀幸 佐藤隆径
栗田正彦 小笠原信吾

粒を一生けんめい遠くに放り投げます。こうして中心にはサラサラとした砂だけが残し、一度落ちたら這い上がれない穴が出来上がるのです。

ところが、こんなに苦勞してつくったのに、ワナにかかるアリは月に 1、2 匹だけ。その間、砂の中でじっと待ち続けるなんて、むしろ、こっちのほうが本当の地獄のような気がします。

トラもアリジゴクも必要なものを得るために苦勞して必死で頑張っているのだと思います。

私たち長井ロータリークラブもロータリアンとして、会員増強、新会員・新しい仲間を増やせるよう、話し合い、語り合い、知恵を出し合っていきたいと思います。

本日の例会は会員拡大情報交換会です。担当の会員増強委員会の皆さん、そして会員の皆様よろしくお願ひいたします。

ロータリー2800 地区の今年度の基本方針にも、「ロータリーを語ろう」、ロータリアン一人ひとりが、自らが関わっているロータリーの活動について、それぞれの立場で、そのロータリーの意味を考え、学び、大いに語り合ってみましょう、とございますので、本日はよろしくお願ひいたします。
土屋 茂樹 会長

幹事報告

各種報告

- ・小国 RC 創立 50 周年記念式典 : 9/30 (土) にて開催。
参加者は、11:30 にタスパークホテルに集合です。
受付開始 : 12:30~受付開始
場所 : おぐに開発総合センター

河井 智寛 幹事

委員会報告

社会奉仕委員会

大道寺 信 委員

特定非営利活動法人「あゆむ」への電子黒板寄贈に係る申請が承認。先方と 9 月 12 日 (火) での贈呈式を調整中。

青少年奉仕委員会

伊藤 克也 委員長

2800 地区の地区役員より 8 月 20 日にローターアクトクラブの夏期交流会が由良海岸で釣り交流大会あり参加。東京・沖縄からの参加者もあり。

昨年 2580 地区ガバナー嶋村文男様は青少年の活動について理解のある方で、山形に来訪する予定があるので、その時は是非ご参加下さい。

2023-2024



国際ローター 第 2800 地区

長井ロータリークラブ

Weekly report

在籍年数表彰

齋藤 慎治 会員
浅野 敏明 会員

在籍年数 40 年
在籍年数 9 年

クラブ概要

第 2800 地区ガバナー 伊藤 三之
第 6 グループガバナー補佐 佐藤 靖彦
長井ロータリークラブ会長 土屋 茂樹
幹事 河井 智寛
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel.0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel.0238-83-2047
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail : info@nagai-rc.jp
会報委員会 高橋秀幸 佐藤隆径
栗田正彦 小笠原信吾



ニコニコBOX

前回欠席のおわび：高橋 秀幸 会員

本日の出席率

本日の出席率：17 名 68%

次回例会

9 月 5 日 (火) 12:15~
通常例会

ゲスト卓話
ハンドパン走者 横山 峻 氏



2023-2024



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー 第 2800 地区

長井ロータリークラブ

Weekly report

クラブ概要

第 2800 地区ガバナー 伊藤 三之
第 6 グループガバナー補佐 佐藤 靖彦
長井ロータリークラブ会長 土屋 茂樹
幹事 河井 智寛
例会日 毎週火曜日 12:15~13:15
例会場 タスパークホテル
Tel.0238-88-1833
事務局 長井商工会議所内
Tel.0238-83-2047
URL : <http://www.nagai-rc.jp/>
E-mail : info@nagai-rc.jp
会報委員会 高橋秀幸 佐藤隆径
栗田正彦 小笠原信吾

会員拡大情報交換会

会員増強委員会

大道寺 信 委員長

会員増強については、毎年重点項目に挙げて取り組んでいますが、残念ながら進んでいない状況にあります。コロナ禍の3年間はロータリー全体としても実質的に厳しいものがあったと思います。今年は、コロナ禍からようやく脱却の兆しが見える中での取り組みとなり、なんとか拡大をしていきたいと考えていますが、実際には難しい状況があると考えています。従って、どのように進めるべきかを意見交換すべき、今回の情報交流会を設定頂いたと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

具体的には、委員会で議論した内容を基に、皆さんの意見を集約して、具現化したいとの考えで、以下の項目についての意見を頂きたいと思えます。

1. 候補者のリスト化を進める。
2. ロータリーのPRポイントが弱いので、入会を勧める上でのアピールポイントは何かについての意見交換。
3. 特に最近の和会人の組織離れ、言い換えれば組織に入りたがらない傾向が強いことが感じられるが、どのようなことが影響しているのか等についての意見交換。
4. 入会候補者との交流をどのように進めていくのか、候補者の勧誘は個人での加入よりは組織としての取り組みが必要と思われるが、その際どのような形で行なうのが良いのか。但し加入要請を警戒して参加してもらえないかが課題ではないか。等について意見交換
5. その他

以上について、グループ分けして意見を出し合いました。内容については、とりまとめ後報告の予定。